

2022 **1** No.313 令和4年1月1日



発行所／羅臼漁業協同組合

編集長／佐々木 公 夫
編集事務局長／齊 藤 真 司
印刷／雨宮印刷株式会社

羅 臼

組合だより

謹賀新年

組合理事 齊藤 真司
代表 齊藤 真司



新年を迎え組合員の皆様にご挨拶を申し上げます



代表理事組合長
萬屋 昭洋

新年明けましておめでとございます。

令和四年の新春を皆様とともに迎える事ができました事を心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を顧みますと国内の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響で各種業界にとつて厳しい状況が続く中、個人消費と企業収益は若干持ち直しの動きが見られ、ワクチン接種が進んだことで行動制限が解除となり経済活動が再開され、飲食・観光業など業況が改善すると見込まれる一方、新たにオミクロン株の感染拡大による感染第6波も懸念されることから、本格的な

経済活動が正常化される見通しは、依然として不透明さを払拭できない状況にあります。

道内経済においても、雇用情勢や生産活動など低い水準で推移しているものの、小売業の個人消費は低水準ながら持ち直しの動きが見られ、今後の動向に注視する必要があります。

一方、漁業情勢においては、「水産政策の改革」に伴う法改正等への対応に備えることに加え、TAC魚種の数量管理による資源管理強化への対応、SDGs（持続可能な開発目標）への取り組みなどの課題が山積みされており、また組合員の高齢化と減少が進む

中、水産物の漁獲量や生産量減少、消費形態の変化による魚価安傾向が続くなど、資源増大と消費回復への取り組みが喫緊の課題となっています。

近年は海洋環境の変化により、昨年秋季には太平洋側で赤潮が発生し、水産物に甚大な被害を受けた中、当羅臼海域では赤潮被害がなかったものの、ここ数年ホタテ貝のへい死が続いており、早急な原因究明が必要とされる所があります。

また、一部の魚種では資源回復の兆しが見られますが、依然として前浜に来遊する水産資源は総じて低水準にあり、更にはロシアトロール船操業による影響は著しい上、海獣による漁業被害など、獲る漁業にとつては大変厳しい漁業経営を強いられるとともに、組合経営にも多大な影響を及ぼしている状況にあります。

この様な中、当組合の昨年の取扱高につきましましては、一部で大幅な魚価安となった魚種が見られ、「たら」については計画を下回ったものの、主要魚種である「ほっけ」

「すけそ」に加え、「秋鮭」が当初の来遊予想を覆し低水準ながらも計画を上回ったことや「いか」「ぶり」のほか、十二月中旬以降には予想もしていなかった組合始まつて以来の「さば」の豊漁に恵まれたことから、鮮魚の取扱いは数量で2万3千トン台、金額は58億円台で計画を10億円ほど上回る結果となる見込みであります。

一方、製品においては、天然昆布が過去最低となる大減産で計画を34トン下回る26トン、養殖昆布は計画を5トン上回る65トン、加工系は計画を20トン下回る75トン、全体数量では計画を49トン下回る減産となり、金額でも計画を1億2千8百万円ほど下回る4億2千9百万円の取扱いとなりました。

また、ほたて貝については、稚貝に成育不良が見られサイズが小さいことから取引先組合のご理解を頂き、出荷サイズを下げた中で計画粒数を無事出荷することができ、中成貝はへい死による減産となりましたが、成貝は順調に推移しており、中成貝・成貝の単価が高値で推移したこともあり、計画を9千万円ほど上回る11億8千2百万円の取扱見込みとなりました。

これら鮮魚・製品を合わせた総取扱金額は、74億円台の取扱見込みとなり、前年の過去最低水準の取扱高に次ぐ低い取扱

見込みとなっており、組合経営にも大きな影響を及ぼしております。

この様な昨今の厳しい漁業環境や情勢を踏まえ、組合経営基盤の確立と組合員の漁業経営安定、更には働き方改革の厳格化に対応した労働環境整備を念頭に置き、中期的な視野に立つた向こう三ヶ年の経営座標として第12次中期経営計画を策定しました。

本年度から始まる中期経営計画を基本に事業を進め、組合経営の基盤強化に向けた確な対策・対応を図り、組合員皆様の経営安定と持続的な漁業発展を優先課題として、役員一丸となつて取り組んで参りますので、尚一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、昨年十二月十一日に養殖施設での漁労中における組合員の死亡事故が発生してしまいました。お亡くなりになられた方のご冥福を心よりお祈りいたします。

新しい年が皆様方にとりまして、海難事故が無く大漁で素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

他役職員一同

羅臼町長より 新年のご挨拶



羅臼町長
湊屋 稔

新年明けましておめでとうございます。
皆さま。

皆様方におかれましては、明るく希望に満ちた輝かしい新年をお迎えになられましたこと、心からお慶び申し上げます。

また、組合員の皆様には、常日頃より町行政の推進に對しまして深いご理解とお力添えを賜り、心より感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、我が町の基幹産業であります水産業においては、秋サケ等の主要魚種における漁獲が大変厳しい状況が続いており、沿岸における漁業資源の減少は深刻な状況であり、厳しい漁業環境

が続いている状況にあります。

さらには、昨年9月中旬以降に太平洋沿岸で広範囲にわたる赤潮が発生し、過去に例のない甚大な被害を及ぼしておりますが、幸いにも根室海峡において現時点での被害は確認されておられません。

羅臼町としても今後の状況を注意深く見守っていきたくと思っております。

そのような中であって、依然として、国内的にも又国際的にも漁業を取り巻く情勢が大きく変化し、漁業が基幹産業の我が町にとつては、その安定化と持続的な産業の確立が重要な課題

であり、その実現に向けて新たな視点、考え方に立ち、引き続き羅臼漁業協同組合と一体となり努力して参ります。

また、依然として北方四島周辺海域におけるロシアトロール船の操業が行われており、漁業資源の減少や漁具への被害等影響が大きく、極めて憂慮すべき事態が続いています。

領土問題という難しい問題を抱えた中ではありますが、基幹産業である水産資源の持続を確立させることや安定した漁場を確保するためにも、根室海峡でのロシアトロール船操業を引き続き重要な課題として位置づけ、操業停止に向け、羅臼漁業協同組合をはじめとする産業関係団体、町議会が一致団結して、各関係機関に対し粘り強く要請活動が続けて参ります。

このように漁業を取り巻く情勢は、一段と厳しさを増していますが、水産業を中軸とする町経済にとつてその基盤の強化と安定維持が重要でありますので、町としても羅臼漁業協同組合と連携し新たな対策を講じなければならぬと考え

ております。

その一つにある「ふるさと納税」につきましては、町内の水産物や加工品・観光商品などを返礼品として活用し、全国に地元特産品を知っていただく機会になるため、「知床らうすブランド」事業と連動させながら、地場産品の付加価値向上と全国に向けた発信から地域の活性化につながることを期待し取り組んでおります。

近年の水産物消費低迷対策事業におきましても、羅臼漁業協同組合や知床羅臼町観光協会等関係団体と連携し、らうす昆布製品や魚介類等の消費拡大を目指し、各種イベント等において、消費拡大に向けたPRを展開しているところでありますが、昨年から引き続き新型コロナウイルスの中止など、羅臼町の産業振興にとつても大きな影響を受けているところであります。

今なお収束の見えない中ではありますが、コロナ禍において、今できることを模索し、推し進めていかなければならないと考えております。

結びにあたり、新型コロナウイルス感染症の一日も早い収束を願うとともに、本年の豊漁を期待し、羅臼の活力を生み出し躍進する一年にしたいと考えておりますので、皆様の一層のお力添えをお願い申し上げますとともに、「魚の城下町らうす」の益々の繁栄を願い、当町産業を支える組合員の皆様と、ご家族の皆さまのご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

令和4年 元旦



海上保安署より 新年のご挨拶



羅臼海上保安署長
阿部 正 志

新年明けましておめでとうござい
ます。

羅臼漁業協同組合の皆様、ご家族
の皆様におかれましては、健やかに
令和4年の良き年をお迎えのことと
心よりお慶び申し上げます。また、
平素から海上保安業務へのご理解・
ご協力をいただいておりますことに
厚く御礼申し上げます。

さて、羅臼管内では、残念ながら
ら、年末に漁労中の死亡事故が発生
してしまいました。また、全国的に
漁船海難の発生件数は高止まりし
ております。羅臼近海の自然環境は
厳しいものがありますので、油断は
禁物です。出漁の際は自らはもちろ
んのこと、ご家族や仲間などのため
にも、無事帰港することを最優先と
し、これからも安全運航・安全作業
について高い意識を持っていただ
ければと思っています。

また、所謂安全操業については
ロシア側の「洋上見学」がここ数年

高い頻度で行われている
状況で、拿捕などの事案
は発生していませんが、
ロシア側の明確な意図が
読めない中、対応される
関係者のご苦労は相当な
ものであらうと推察して
います。洋上見学はない
に越したことはないです
が、事実として日本側の
努力ではいかんともし
がたいところでもあります

ので、大変かとは思いますが、無用
な指摘を受けぬよう引き続き注意
してくださるようお願いします。

終わりに、私も羅臼海上保安署
職員一同、海で働く皆様の安全・安
心を支えるべく本年をスタートさせ
て参りたいと思っております。今後と
も皆様のご協力を賜りますようお願い
申し上げますとともに、皆様方の
安全と豊漁をご祈念申し上げ、新年
のご挨拶といたします。



ロシアトロール船操業停止 及びトド被害対策に係る 要請活動について

十一月十五日から十六日にかけて、北海
道・北海道議会及び中央関係省庁並びに、
衆参各議員へロシアトロール船の操業即時
停止とトドによる漁業被害防止に係る要請
活動を行なってきました。

この狭い根室海峡で繰り返し行なわれて
いる大型トロール船操業により、水産資源
が大きなダメージを受けている事が明白で
あり、これからの漁業活動により深刻な影
響がある事を訴え、トロール操業の即時停
止を要請しております。

また、トドによる漁業被害についても漁
獲量が減少している中で、漁獲物や漁具へ
の被害は大変深刻な状況である事を訴え、
被害対策に向けた対応についても要請を行
なっております。

今回はコロナ禍の中での要請活動という
事もあり、例年であれば羅臼町・標津町・

別海町の三町で実施しておりますが、今回
は羅臼町が代表となり、萬屋組合長と湊屋
町長が参加した中で行なっております。
札幌要請では、中司北海道議会議員と山
崎北海道水産会副会長同行のもと、北海道
水産林務部・北海道議会への要請を行ない
ました。

その後の東京要請では伊東衆議院議員に
一部同行願い、水産庁で神谷長官、農林水
産省では武部副大臣、外務省では鈴木副大
臣へ地元の困窮を訴え、衆参各議員の方々
にも要請書を手渡し、今後の対応に向けて
協力をお願いしてきたところであります。

これまでもロシアトロール船操業の即時
停止やトド被害対策については毎年要請活
動を継続しており、それ以外でも様々な場
面で要請を続けておりますが、未だ問題解
決には至っておりません。

しかしながら、今後も地元の窮状を粘り
強く続けていく事が重要と考えております
ので、今後とも組合員皆様のご理解とご協
力をお願い致します。



田中勝博前組合長

『旭日単光章受章の栄誉』

令和三年秋の叙勲において、田中前組合長が栄えある旭日単光章（水産業振興功労）を受章されました。

この勲章は、田中前組合長が平成四年に当漁協理事就任、そして副組合長就任を経て、平成十七年から平成二十九年まで代表理事組合長として十二年間、浜の抱える数々の課題解決に向け邁進し、漁業経営の安定化と資源管理に取り組んだ事に加え、北方四島周辺海域の安全操業における漁業交渉に尽力したという事と経営安定化対策では育てる漁業の拡大と推進を図り、減少傾向にある沿岸漁業資源の維持増大に向けて積極的に増養殖事業を推進し、羅臼の水産業に新たな道を切り拓いた功績が称えられたものであり、また根室管内さけ・ます増協会長、北海道さけ・ます増協副会長として増殖事業の円滑な運営に尽力、根室海区漁業調整委員会委員として漁業調整に携わり地元水産業の持続的発展に貢献、他にも系統団体の要職を歴任し活躍された栄誉であります。

田中前組合長が築かれた功績を受け継ぎ、羅臼の基幹産

業である漁業が永続的に営まれるよう邁進する所存でございますので、今後もご指導ご鞭撻を頂きたく存じます。

なお、勲章の伝達については新型コロナウイルス感染症の感染防止対策により、今回は残念ながら天皇陛下の拝謁及び農林水産省での伝達式は開催しない事となりましたが、十二月十七日根室振興局による伝達式が開催され、遠藤根室振興局長から田中前組合長へ賞状とメダルが授与されました。

この度は旭日単光章のご受章、誠におめでとうでございます。心よりお慶び申し上げますとともに、今後におかれましても田中前組合長が益々ご活躍されます事を、祈念致します。



羅臼小学校 昆布出前授業

十月十四日、井田昆布部会長と共に、羅臼小学校にて昆布出前授業を行いました。対象は小学5年生（男子12名、女子13名、計25名）を対象に、羅臼昆布の特徴や採り方、加工方法についての説明を行いました。

漁師が使っている水中メガネ、マッカ（先端が二股に別れた羅臼昆布を採取する独特な道具）の説明もを行い、加工体験として、昆布の形を整える「ヒレ刈り」をしていただきました。昆布のヒレ部分を刈り、形を整えるのですが、井田部会長の説明を聞きながら慎重に行っていたのですが、中には、刈ったヒレをその場で食べながら作業を行う児童もおりました。

他には、昆布の表面に着く白粉（マンニト）と塩との違いや、子囊班の説明にはみんな真剣な表情で聞いていました。

この出前授業で羅臼昆布に対する認識を深めて欲しいと思いをしました。



秋サケ町民還元

例年、定置漁業部会主催で実施している「秋サケ町民還元」を、十月九日共栄町の二階建て漁港で行いました。

昨年引き続き秋サケ漁は不漁で、かつ今年はコロナウイルスの影響もありましたが、年に一度のこのイベントを楽しみに待っている町民のため、全ての定置漁場がオスとメスを4尾ずつ提供し、オス・メス一尾ずつのセット三千円（税込）で販売しました。

今年もコロナ対策として秋さけ引換券の事前販売と、町民還元当日をどちらもドライブスルー方式とし、万全の感染対策の中で実施しました。

引換券の事前販売は十月六日10時から開始しましたが、販売開始直後に大勢の人に来ていただき、開始から1時間程度で完売しました。

町民還元当日は人がたくさん集まって盛り上がるようなことはできませんでしたが、受け取った鮭を見て喜んでくれる様子が多く見受けられました。

この「秋サケ町民還元」が、来年は豊漁の中でできることを祈念いたしまして、定置漁業部会より来場下さった皆様へのお礼とさせていただきます。



水産教室 鮭トバ作り体験

羅臼高校の水産教室を選択した8名の生徒が、羅臼漁協定置青年会員指導のもと、鮭トバ作りを体験しました。

トバ作り体験は十月二十五日から二十六日の2日間にかけて行われ、二十五日は鮭を捌くところから味付けまで生徒に体験してもらいました。普段包丁を握ることのない高校生は手本を見ながらサケを捌く作業に悪戦苦闘していましたが、青年会員の手を借りながら何とか捌く事ができました。

2日目は1日乾燥にかけた鮭を鮭トバの形に成形する縦割り作業を体験してもらいました。

自分達で作ったトバと青年会員が作った見本のトバを見比べて苦笑いを浮かべる生徒もいましたが、初めて作った鮭トバに満足して2日間のトバ作り体験を終りました。

「ジョントバ ボルタ」という鮭トバ商品を製造しており、今回の水産教室だけでなく、販売PR活動などを通して羅臼の鮭のPRのため幅広く活動しています。



定置青年会の出前授業

「羅臼小学校」

十月十四日、羅臼小学校の5年生を対象に出前授業を実施しました。

最初のロープワークは会員と話しながら楽しく取り組んでいました。

次のサケフレック作りでは蒸した鮭を熱い熱いとはしゃぎながら身をほぐし、終始楽しそうに取り組んでいました。

また、会員が作った鮭ザンギも一緒に食べてもらいましたが、美味しいととても評判でした。

「春松小学校」

十一月十六日、春松小学校の5年生を対象に鮭学習の出前授業を実施しました。

神山会長がドローンで撮影した操業の様子や映像を使って説明する、鮭と定置網についての話に子供たちも興味津々で、質問が飛び交っていました。

鮭の話が終わった後に実施したロープワークの最中も子供たちは青年会員と話しながら取り組んでおり、活気のある出前授業になりました。



漁協女性部 料理教室

「羅臼小学校」

十月二十六日、羅臼小学校の6年生16名を対象に料理教室を開催しました。

品目はつぶカレー、スケソのザンギ、ドスイカのサラダ、つみれのすまし汁、フルーツポンチの5品で子供たちは初めて触るスケソやドスイカに興味津々な様子でした。

コロナウイルス感染拡大防止のため羅臼小学校では黙食スタイルで給食を食べていますが、料理教室当日は特別にアクリルプレートで正面を仕切って会話しながら食事することができ、子供たちも久しぶりの会話をしながらの食事でも楽しそうな様子でした。



「羅臼高校」

十一月十七日、羅臼高校の水産教室で郷土料理実習を開催しました。

今回の実習は水産専科生8人に加えフードデザイン生17名を加えた25名での実習になりました。作った料理は鮭としめじのクリームパスタ、すり身の煮込みハンバーグ、スケソのザンギ、つみれのすまし汁の4品で、色々な羅臼の魚に触れられるメニューにしました。スケソや鮭、ドスイカを捌くには多少苦労していましたが、飲み込みが早くスムーズに調理が進みました。

作った料理はとても美味しく、家庭科の授業の中で魚を捌く機会は全くないため、とても勉強になったという感想をもらい、とても有意義な実習になりました。

コロナウイルスの影響もあり、なかなか女性部としても活動しにくい状況ですが、魚食普及のため出来る範囲でもこれからも活動も続けていきます。



羅臼のプリを使った料理教室

十一月二十一日、町民体育館「らうすぽ」で町民を対象に料理教室を開催しました。

この料理教室は、羅臼漁協女性漁業士の田中郁子氏主催で開催され、羅臼産プリの地産地消拡大のため、ブリめし、ブリカツ、ブリザンギ、ブリ串、ブリのみそ焼きとプリを使った料理5品を作りました。

料理に慣れた女性が多かったので手際よく進み、コロナウイルス感染拡大防止のため外出自粛が続く交流の機会が久しぶりだったためか、終始会話が盛り上がりながら料理を楽しんでいました。



プリを調理したことがない人がほとんどなので、味がまったく想像できない様子でしたが、出来上がった料理は想像以上に美味しいという声ばかりで、作り方もとても簡単で家庭でも作りやすいと大変好評でした。

今回作った料理のレシピはレシピカードにして海鮮工房で自由に持ち帰ることができるようになりますので、みなさんもぜひ家庭でプリ料理にチャレンジしてみてください。



ブリめし



ブリかつ

浜の特別懸賞企画

マルシエⅪ

当選結果

六月一日から十一月三十日の期間で実施しておりました当組合オリジナルの特別懸賞企画「らうすマルシエⅪ」の抽選会が、十二月三日に組合役員室で行われました。

抽選会は菅原マリンバンク推進委員長・葛西副委員長にご出席を頂いた中で厳正に抽選を行い、対象者280件(6,706口)より下記の通り当選者が決定致しました。

尚、当選された方々には十二月上旬に景品の配達を終了しております。最後にご協力頂きました皆様方、誠にありがとうございました。今後ともマリンバンク羅臼漁協をよろしくお祈り致します。

特別懸賞企画らうすマルシエⅪ 当選番号一覧表

| 特賞 | メンメ(5尾)・開きメンメ(5枚) | | | | 2703 |
|----|-------------------|------|------|------|-----------|
| 1等 | トキシラス4kg程度1尾 | | | | 1888 6219 |
| 2等 | 昆布バラエティーセット | | | | |
| | 136 | 1744 | 4071 | 5905 | 6641 |
| 3等 | 新巻鮭 | | | | |
| | 189 | 482 | 535 | 601 | 962 |
| | 2582 | 3070 | 3608 | 3839 | 4706 |
| 4等 | グルメセット(開きホッケ他) | | | | |
| | 27 | 282 | 767 | 775 | 993 |
| | 1175 | 1407 | 2287 | 2384 | 2692 |
| | 3364 | 3822 | 5228 | 5764 | 6602 |

| 5等 | 魚卵詰合せ(瓶入各1個) | | | | |
|------|----------------|------|------|------|-------|
| 277 | 969 | 1005 | 1481 | 1682 | |
| 2243 | 2463 | 2636 | 2848 | 2862 | |
| 3180 | 3557 | 4267 | 4383 | 4733 | |
| 4765 | 4772 | 5929 | 6367 | 6476 | |
| 6等 | 羅臼昆布だし・羅臼昆布ぼん酢 | | | | 9 192 |
| 232 | 242 | 722 | 730 | 774 | |
| 783 | 810 | 869 | 933 | 976 | |
| 1060 | 1078 | 1392 | 1419 | 1822 | |
| 2199 | 2279 | 2566 | 2601 | 2690 | |
| 2767 | 2783 | 2817 | 2835 | 2843 | |
| 3134 | 3159 | 3425 | 3446 | 3455 | |
| 3492 | 3980 | 4174 | 4756 | 4859 | |
| 4934 | 5778 | 5824 | 5870 | 5917 | |
| 6232 | 6705 | | | | |
| 特別賞 | 灯油(200ℓ) | | | | |
| 3531 | 3796 | 6404 | | | |

海の子作品展入賞者決定!

羅臼町内の小学生を対象とした「海の子作品展」の入賞者が決定しました。今年度は図画17点、習字79点の出品がありました。図画については羅臼のいきものや、浜の働く風景を描いた元気ある作品、習字については力作や傑作が多く、審査員が頭を悩ませながら厳正に審査が行われました。

また、当組合での審査の結果、優秀な作品を「全道海の子作品展」に出しましたところ、全道漁協から出展された、4,470点の作品から次の通り入選しました。

この「海の子作品展」は来年度も開催されますので、児童・生徒皆さんのからの沢山のご参加お待ちしています!

★習字の部★ (全道海の子作品展入賞者)

| | | | |
|-----------|-------|-----|---------------|
| 羅臼小学校4年 | 不動 袖希 | 最優秀 | 北海道金融広報委員会会長賞 |
| 知床未来中学校2年 | 矢野 太一 | 優秀 | 農林中央金庫札幌支店長賞 |
| 羅臼小学校2年 | 佐藤 華 | 優秀 | 北海道信漁連会長賞 |
| 羅臼小学校2年 | 金井 美怜 | 佳作 | 漁村文化開発基金理事長賞 |
| 羅臼小学校4年 | 向口 実花 | 佳作 | 漁村文化開発基金理事長賞 |
| 羅臼小学校5年 | 木野本愛菜 | 佳作 | 漁村文化開発基金理事長賞 |

★図画の部★ (全道海の子作品展入賞者)

| | | | |
|-----------|------|----|--------------|
| 羅臼小学校1年 | 堺 彩葉 | 優秀 | 北海道信漁連会長賞 |
| 知床未来中学校1年 | 奥山 凜 | 佳作 | 漁村文化開発基金理事長賞 |

★作文の部★ (全道海の子作品展入賞者)

| | | | |
|-----------|-------|----|--------------|
| 知床未来中学校1年 | 山下 史華 | 優秀 | 北海道信漁連会長賞 |
| 知床未来中学校1年 | 奥山 凜 | 佳作 | 漁村文化開発基金理事長賞 |
| 知床未来中学校1年 | 川端 玲佳 | 佳作 | 漁村文化開発基金理事長賞 |
| 知床未来中学校1年 | 坂本 結愛 | 佳作 | 漁村文化開発基金理事長賞 |

★習字の部★

| 学年 | 金賞 | 銀賞 | 銅賞 |
|----|----------|----------|----------|
| 1年 | 岡本 奈月 羅臼 | — | — |
| 2年 | 佐藤 華 羅臼 | 嶋田 姫菜 羅臼 | 金井 美怜 羅臼 |
| 3年 | — | 川上 優衣 春松 | 桶谷結利亜 羅臼 |
| 4年 | 向口 実花 羅臼 | 下柵棚 恋 羅臼 | 不動 袖希 羅臼 |
| 5年 | 木野本愛菜 羅臼 | 伏見 優歩 羅臼 | 米内山心那 羅臼 |
| 6年 | 伏見 柚乃 羅臼 | 片山 和心 春松 | 宮下あかり 羅臼 |
| 中学 | 工藤 陽菜 1年 | 寺沢 心羽 1年 | — |

★図画の部★

| 学年 | 金賞 | 銀賞 | 銅賞 |
|----|----------|----------|----------|
| 1年 | — | — | — |
| 2年 | — | — | 佐藤 華 羅臼 |
| 3年 | — | — | 濱屋 光輝 羅臼 |
| 4年 | 佐藤 優芽 羅臼 | 堺 詩葉 羅臼 | 濱澤 佑衣 春松 |
| 5年 | — | — | — |
| 6年 | — | — | — |
| 中学 | — | 倉澤こころ 1年 | — |

「羅臼昆布」を 中標津飲食店協会が応援!!

令和三年十月二十一日、羅臼町本町の道の駅内で、中標津飲食店協会の加藤昌之会長他が来町され、当漁協直営店海鮮工場の羅臼昆布を使った製品約六十三万円相当を購入していただきました。

購入していただいたのは、「だし昆布(赤葉昆布)150g入り」320袋、「棒昆布100g入り」640袋、お土産等でも喜ばれる「おつまみ昆布7g入り」3600個で、中標津飲食店連合会に加盟している飲食店、食堂、スナック、旅館の107店舗で食材メニューに活用して下さることでした。

羅臼町出身の加藤会長が、海に面していない中標津町の飲食事業者が近くの町の海産食材を地産地消の推進と、新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言等で飲食需要が落ち込んでいる生産者を支援する企画の第2弾として購入して頂きました。

今までに、羅臼昆布を練り込んだパスタや餃子ができているとのことですので、その広がりが楽しみです。



共済から消毒用の スタンドが贈呈されました

この度、共済組合より、コロナウイルス感染防止対策の一つであります手指の消毒の際に使用する「消毒用の足踏みスタンド」が贈呈されました。

手指の消毒やマスク着用は、既に皆さんの生活の中に定着しているものとなりますが、感染防止対策として、簡単で効果のある対策の一つと思われまます。

スタンドは根室管内の全ての漁協に贈呈されており、管内の各漁協でも感染防止対策を行っております。

これからの感染防止対策は続くものと思われるので、組合事務所に入る際には、事務所玄関に設置しておりますので、このスタンドを踏んでいただき、手指の消毒にご協力をお願いいたします。

贈呈いただきました共済組合へお礼申し上げますとともに、本年も「漁協の共済」につきまして宜しくお願いいたします。



海鮮工房で今金町の特産品販売中!

道南(北海道渡島半島の北部)にある今金町の役場と羅臼町役場が人事交流を行っていることがきっかけとなり、当漁協直営店海鮮工房で「Aコープ今金店」で取り扱っている商品の一部を販売しております。

今金町は「男しやくいも」「お米(ゆめぴりか・ななつぼし・ふっくりんこ)」、黒毛和牛等が特産品として有名な町で、海鮮工房では、次の商品を取り扱っておりますので、ご来店をお待ちしております。(商品については変更や品切れ等場合がございます。)

○今金男しやく
黒毛和牛カレー
1人前200g
(辛口・中辛)
各1,150円

○今金濃米 200g
(ななつぼし・ふっくりんこ)
各230円

○今金男しやく
ポテトチップス 75g
(のり塩・うす塩)
各300円

※価格は税込





源泉所得税の納付期限について

令和三年七月から十二月までの期間中に人件費・出賃・専従者給与を支給した事業主の方は源泉税の納付期限が翌年一月二十日までとなっております。(半年分まとめて納めることができる納期の特例承認を受けている場合)必ず期限までに納付するようになしませう。

なお、信用部及び指導部窓口にて源泉処理を依頼される際は必ず納付書を持参して頂くようお願いいたします。納付書がお手元に無い場合は根室税務署へ直接連絡して頂き、再発行の手続きをしてくださいます。

また、自分で納付書に記入する際は絶対に消せるボールペンを使用しないようお願いいたします。

※根室税務署

☎〇一五三―二三―三二六一

年末年始の組合業務について

| 月 日 | 業 務 日 程 | |
|---------|----------------------------|---------------|
| 27日(月) | 沖合操業終了・市場最終荷受日 | |
| | 第24回最終理事会 | |
| | 海鮮工房～午後5時で終了 | |
| 28日(火) | 御用納め 事務所・購買：午前中で業務終了 | |
| | 【貯金窓口午後3時まで営業・ATM午後5時まで稼働】 | |
| 29日(水) | マリンバンク営業（貯金業務のみ） | |
| 30日(木) | 【貯金窓口午後3時まで営業・ATM午後5時まで稼働】 | |
| 31日(金) | 全 業 務 休 業 | |
| 1月1日(土) | | |
| 2日(日) | | |
| 3日(月) | | |
| 4日(火) | マリンバンク営業（貯金業務のみ） | |
| | 【貯金窓口午後3時まで営業・ATM午後5時まで稼働】 | |
| | 購買店舗 | 休業 |
| | 無線局 | 宿直 |
| 5日(水) | 沖合操業開始 | |
| | 函 屋 | 午前9時～正午まで |
| | 購買店舗 | 午前9時～午後2時まで営業 |
| | 上 架 | ※事故船の場合のみ上架対応 |
| | 無線局 | 宿直 |
| 6日(木) | 御用始め | |
| | 大漁祈願祭～午前10時（羅臼神社） | |
| | 初セリ式～午前11時（第1市場） | |
| 7日(金) | 海鮮工房～営業開始 | |

令和3年度

決算記帳指導・確定申告日程について

◎決算記帳指導
一月二十四日(月)～二月十日(木)

◎確定申告
二月十六日(水)～三月十五日(火)

※記帳指導及び確定申告の会場は「役場」となっております。

※決算記帳指導及び確定申告については、必ず期間内に済ませるようお願いいたします。



謹んで新春の お慶びを申し上げます



羅白漁業協同組合

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|------|------|-------|------|-------|----|-----|------|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|----|----|------|----|-----|----|
| 代表理事組合長 | 萬屋昭洋 | 専務理事 | 木野本伸之 | 筆頭理事 | 田中喜代志 | 理事 | 官代修 | 西村雅樹 | 石田一美 | 釣光芳 | 濱澤政巳 | 川口昭 | 田中英輔 | 石黒敏 | 村椿洋輔 | 寺澤哲也 | 監事 | 村中 | 代表監事 | 石黒 | 外監事 | 寺澤 |
|---------|------|------|-------|------|-------|----|-----|------|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|----|----|------|----|-----|----|

| | | | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|---------------------|-----------------------|-------------------|-------------------|
| 小定置漁業部会 部長 福岡勝 | 養殖漁業部会 部長 相木茂樹 | うに漁業部会 部長 濱田久吉 | 昆布漁業部会 部長 井田一昭 | 定置漁業部会 部長 中谷洋 | 刺網漁業部会 部長 釣光芳 | 総代親潮会 会長 中谷洋 |
| 青年部 部長 太田大輔 | 女性部 部長 鹿又眞美子 | 無線通信士会 会長 白幡俊昭 | ほたて貝漁業部会 部長 高田紀人 | すけそう刺網漁業部会 部長 竹内義廣 | 潜水漁業部会 部長 松浦利彦 | いか釣漁業部会 部長 川口昭 |